

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話し あった内容	評価	外部記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員休憩所に掲示している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夏休みラジオ体操の場所提供、さくらカフェ(認知症カフェ)開催	コロナの感染状況をみながら面会やさくらカフェを再開していく事が望ましい。近隣のグループホームと共催で認知症啓発や交流の催しをしてみても良いのではないかな。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議にて、活動報告、事例検討を行い援助の仕方等、出席者からの意見や提案を取り入れている。	運営推進会議と言う意味では活動報告のみならずよりよい日常の過ごし方、関わり方などについて問題提起されてもよい		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所連絡会の参加	グループホーム事業所の連携会議が無く、他事業所との情報交換の場が少ない。徘徊支援ネットワークなどが構築できれば望ましい。		

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束となる具体的な行為はスタッフ全てが理解できる様資料を作り、理解に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	低い椅子や車いすに座らせきりにならない様注意している。玄関施錠は19時～6:30頃まで
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	威圧感のある言葉使い等に注意を払い、傷や内出血等の確認をバイタルチェック時や入浴時に行い、都度スタッフ間で共有している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ナースコールは手元にあるか？
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は理解しているが、職員全ては取り組めていない			今後、虐待等の研修時に周知を取り入れていく。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時十分な説明及び疑問点について話している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	少なくとも苦情窓口は掲示されているのでD→C

10	運営に関する 職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昼食時、社内研修、定例会議時に発言を促している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人事考課やキャリアパスを取り入れ、ステップアップの為に資格取得の協力を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる 取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	資格取得の為に研修参加協力(金銭又は休日)を行っている内部研修では持ち回りでチューターを務め皆が知識向上に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事例検討会に出席している。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一緒に調理の下準備や食器拭き、掃除等に参加して頂いている。日常の会話の中でも冗談を言い合い、喜怒哀楽を共にしている。			

15	馴染みの人や 場との関係継 続の支援	本人がこれまで大切にしてきた 馴染みの人や場所との関係が途 切れないよう、支援に努めてい る	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	買い物等利用者様と一緒 に出かける事もあり、なじ みの方と出会った場合に は会話等出来る支援を行 っている。	ご家族と共に買い物や食事、美容に いかれる事はたまにある。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の 把握	一人ひとりの思いや暮らし方、 生活環境、一日の過ごし方の希 望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の生活ペースは決ま っているが本人様の希望 を聞き決めて頂いている。			選択肢を絞りながら意向 の把握をしている。
17	チームでつく る介護計画と モニタリング	本人がより良く暮らすための課 題とケアのあり方について、本 人、家族、必要な関係者と話し 合い、それぞれの意見やアイデ ィアを反映し、現状に即した介 護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様、家族様からの話を 基に、スタッフの意見を取 り入れ介護計画を作成し ている。	チーム全体で話す機会はなかなか 持てないが日々話し合われた事を 共有し、実行できる仕組み作りに努 力してほしい。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と 実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、 気づきや工夫を個別記録に記入 し、職員間で情報を共有しなが ら実践や介護計画の見直しに活 かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別記録には毎日記入し、 受診の内容や本人や家族 の言葉を記録に残し、スタ ッフ誰が見ても理解でき る様取り組んでいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを 支えるための 事業所の多機 能化	本人や家族の状況、その時々 に生まれるニーズに対応して、既 存のサービスに捉われない、柔 軟な支援やサービスの多機能化 に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自社のデイサービスや認 知症カフェに参加して頂 く事はある。	福祉用具の貸与や購入についての 支援は出来ている。認知症カフェの 再開機会を持つ。		

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族様の協力を得て地域の老人会等に参加されたり面会に来て頂いている。	住所をさくら苑に移された方が2名いるが現在は老人会の誘いも無い。災害時には地域にもお世話になる必要があり、日常の繋がりが必要である。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフによる受診は協力医療機関となるが治療内容について要望があれば以前のかかりつけ医の受診を促している。			眼、歯、婦人科は個別に受診介助を行っている。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族及び医療スタッフとの情報交換を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護度が上がっても対応出来る様に、全室介護ベッド及び介助バーを導入している。浴槽昇降リフトも完備している。訪問看護事業所と連携し看取りに向けた取り組みをはじめている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホーム本来は重症化や看取りの段階の居場所では無いと思われるが環境の変化で認知症が悪化する事もある。重症化した時点で在宅か施設等の選択をしてもらったほうがいいと考える。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別には救急法を受けた者がいるが、事業所として定期的な取り組みは行っていない。AED を設置している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害マニュアルを作成しているが、マニュアルに沿った行動をすべてのスタッフがとれるかはわからない。	特に夜間は介護者が少ないので、職員や近隣の支援が必要。火災だけではなく、他の災害も想定した取り組みが求められる。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとり、その方に合った話し方をしている。ケアに対しても本人のプライバシーを大切にしケース記録は外から見えないよう配慮している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄時の声掛けの仕方にも配慮している。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	大まかな1日の流れはあるが、その日の本人様のペースに合わせている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の食事は盛りつけに工夫を凝らし、週末や季節行事には利用者様の好みの物を聞き提供できる様にしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な水分の摂取を行っている。献立は食材業者において、栄養管理できるようになっている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床時や就寝前に歯磨きを行い、自ら出来ない方については職員が声掛けやケアを行い義歯については、毎日夜に消毒をしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄間隔を考慮し、声かけを行い、トイレへの誘導を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できるだけオムツにしない方針であるが2名様は夜間のみオムツ使用。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴日は決まっているが、本人様の希望を聞き可否を決めている。冬季は入浴剤を使用し皮膚の保湿をしたり、ゆず風呂等で香りを楽しんで頂いている。			1日3名程度、おひとりにつき2/W。浴槽に入れたら遠位見守りをしている。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	就寝の基本時間はあるが、本人の思いを尊重し自発的に就寝できる様にしている。			午睡される方もおられる。

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ケース記録に最新の個別の薬の説明書を綴り、いつでも確認できるようにしている。各人の1日分をセットし手渡しを行い、服薬を確認している。		☒ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	マジックで色分けし一包装。服薬変更時には連携ノートにより周知を促している。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	おやつ時には盛り付けや配膳を手伝ってもらっている。買い物は利用者様と一緒にやっている。	自室の衣類や置物の整理は一緒に行っている。お手伝いにやらされている感が無い様配慮すべき。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	☐ A. 十分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	買い物外出や季節の外出、本人様の希望に沿って散歩等取り組んでいる。	以前に比べると散歩や買い物に行かれる機会が減っている様に思われる。(感染リスク、人員の配置)		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	自ら金銭管理をされている利用者様もおられる。外出時には、お土産等購入できるようにしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	希望があれば、家族と電話できる様にしている。又、連絡事等、利用者で電話を代わり話せる様にしている。本人から家族宛へ年賀			

				状を送る取り組みも行っている。			
39	居心地のよい 共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	テーブルには空席を設け好きな方と談話や食事を楽しめる様にしている。 又、ソファの場所にTVがあり、気のあった方同士で会話や、視聴を楽しんでいる。居室にて独りでテレビを観たり臥床できる時間を作っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の思いを受け入れ、強制しない様にしている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けられている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	元来お酒を嗜む利用者には就寝前のワンカップを飲んで頂いたり、今まで読んでいた本を継続して読み続けてもらったりしている。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	バイタルチェックやその他観察・確認に基づき、必要に応じ主治医又は薬剤師に相談している。		A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の好きな時、好きな時間で自室にてTVを観たり、持ち物整理をしたりされている。フロアで過ごされる方は馴染みの方と談話したり雑誌を見たりされている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができる	☒ A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室の壁に家族の写真を貼ったり、枕元に置くなどして何時でも触ったり、観たり出来ている。		☒ A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない D. ほとんどできていない		現在はご家族の協力により外出されるのみとなっている。施設内での誕生会や季節行事はささやかにやっている。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お皿拭きや、洗濯物畳み等、利用者の状況によって役割を持って過ごしておられる。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ソファやテーブル等馴染みや仲間同士で会話やレクリエーション等に参加している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		ご家族と共に馴染みの美容室へ行かれる事がある。家族以外の面会の機会が無くなっている。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一日でも多く全ての利用者様が良かった、楽しいと思ってもらえる様にレクや関わり方を考え、ケアに向き合っています。	帰宅願望の有る方に対して「此处で待っていてくれたらご家族は安心されている」と言う声掛けをしたり、お手伝いをお願いしてお礼を言うなどして居場所になる様に務めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	